



Weekly Report

2014～2015 年度会長方針「**伝統と変革、より良いクラブを築こう**」

創立/1986年2月19日 (会長)渡邊 裕之 (副会長)村山 圭治 (幹事)榎田 隆治
例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
HP <http://www.toshimah-rc.jp> E-mail info@toshimah-rc.jp

第 1354 回例会

2014 年 10 月 15 日

本日のプログラム

移動例会 12:00～14:00
(千葉・ウィシュトンホテルユーカリ)
例 会
鈴木利貞名誉会員「101歳のお祝い会」

🎵 今月のソングリーダー 月井 雅夫会員 🎵

前回の例会報告 2014 年 10 月 8 日

会 長 報 告

本日、東京セントラルパークRCの榎本様が来年2月16日・17日に開催されます第2580地区大会のご案内でご来会いただいておりますので後程ご登壇いただきます。

①池袋RC野口会長より、明日9日(木)例会に於いて中央大学学長 福原紀彦氏をお迎えし「少子高齢化社会における大学の役割」についての卓話を行いますので、皆様にご来会を頂ければ幸甚に存じます。とのご案内がございました。

②児童養護施設 錦華学院のお楽しみ会について(ご案内テーブルに回覧)

それでは、地区大会ホストクラブ、東京セントラルパークRCの榎本様にご挨拶をお願いいたします。

■ゲスト

東京青年会議所豊島区委員会委員長

湯朝 育広様

■ビジター

東京セントラルパークRC

榎本 純様

池袋西RC

小原百合子様

池袋RC

榎本 稔様

■出席報告

会 員	出席参加 会員数	出席数	欠席数	出席率	9月24日分 修正出席率
33名	29名	25名	4名	86.21%	89.66%

次回のプログラム

例 会 12:30～13:30
卓 話 留学生を支援する意義 日中友好への
促進方法(奨学生としての経験談)
米山学友 王 紅氏
地区米山奨学委員会副委員長 志熊昌宏氏
紹介者 澤田博司会員

ニコニコ BOX

湯朝育広様/本日は、お呼び頂きありがとうございます。宜しくお願い致します。

澤田会員/早退いたします。

第1353回例会

卓 話

RCとJC

東京青年会議所・豊島区委員会 委員長 湯朝 育広氏



私は公益社団法人 東京青年会議所 豊島区委員会、本年度委員長を拝命いたしております、湯朝育広(ゆあさやすひろ)と申します。本日は、東京青年会議所、そして豊島区委員会の概要と活動内容を中心にお話をさせていただきますと思います。

東京青年会議所は東京JCとも呼ばれ、1949年(昭和24年)、戦争の傷跡が街にも人々の心にも深く残る中、「新日本の再建は青年の責務である」という志を同じにする青年達によって築き上げられました。以来、東京青年会議所は「明るい豊かな社会の実現」という理念を掲げ、様々な活動・運動を行ってきました。また、東京青年会議

所は、人種、国籍、性別、職業および宗教の別なく自由な個々の意志により入会した25歳から40歳のメンバーで構成されています。現在は約600名の在籍です。

東京青年会議所は23区を地盤として活動をいたしておりますが、東京には東京JCを含む24のLOMと呼ばれる組織があり、これをまとめて東京ブロックとして活動しております。そして関東8県のブロックが集まって関東地区協議会、そしてこの地区協議会があつまって日本青年会議所が組織されています。さらに国ごとのJCが集まってJCI、国際青年会議所があります。このように世界につながる組織体でもあります。

日本の青年会議所は、活動の基本を「個人の修練」「社会への奉仕」「世界との友情」におき、会員相互の啓発と交流をはかり、公共心を養いながら、地域との協働により社会の発展に貢献するために活動し、社会的課題に積極的に取り組んでいます。

東京青年会議所では、23区それぞれに地区委員会を設けていて、その地区委員会ごとに毎月委員会を開き、年間いくつかの事業を行っています。また、全体の委員会として政治行政、環境政策、復興支援、教育政策、わんぱく相撲といった委員会があり、それぞれがテーマをもって毎月の東京全体の例会や、23区全体にかかる事業を展開しております。わんぱく相撲や公開討論会といった事業は東京JCが始めたものであります。

続いて、豊島区委員会の活動について、お話をさせていただきます。

豊島区委員会は23地区の委員会の一つで、現在は10名

が所属しております。地区委員会の人数としては非常に少なく、会員拡大が急務となっています。また、豊島区委員会は他の地区と比べても他団体との交流が少なく、活動するにあたっては、もっとつながりをもっていかなくてはならないと感じながら、今年度は活動いたしております。

豊島区委員会の主な事業として、まず5月のわんぱく相撲豊島区大会がございます。本年度は南池袋小学校の体育館を会場とし、小学校1年生から6年生まで総勢250名の参加をいただきました。4年生以上の男女の優勝者は東京都大会に出場し、5年生の男子の部ではベスト8に名を連ねるところまで活躍をいたしております。また、この大会では法明寺の近江住職の計らいの元、29代木村庄之助様より横綱大鵬関から譲り受けた優勝カップのレプリカを賜り、これを持ち回りで6年生の優勝者のもとに授与いたしております。

そしてもう一つ、毎年地区事業を行っていますが、現在は「WE LOVE TOSHIMA運動」を展開させていただいております。これは豊島区を多くの人により好きになってもらい、豊島区の発展に寄与しようという理念で5年前より始めました。今年度は「豊島大好き宝探し」と題しまして、小中学生に豊島区を紹介する川柳を詠んでもらうコンクールを開催し、豊島区の魅力の新たな発見をしようという内容で開催いたしました。

このような活動を日々行っております。これからも豊島区の発展のために、多くの諸団体とも協力をして運動を展開したいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2014年10月1日(水)

第4回定例理事会 議事録

○会長挨拶

- ・今年度になって、3ヶ月が過ぎました。この3ヶ月間、沢山のイベントがあり、会員の皆様には充実したクラブライフを楽しんでいただけたのではないかと存じます。今後の例会では、素晴らしい卓話の実施に力を入れていきたいと存じます。
- ・今月は鈴木名誉会員のお祝い会が実施されますので、沢山の会員に出席していただき、また皆様のご協力に依りまして、素晴らしい会にしたいと存じますので、何卒よろしくお祈りいたします。

○9月度の会計報告があり、了承されました。報告書は事務局に備え付けてあります。

- ・収入・支出ともに予算通りに推移しております。
- ・交換留学生補助金75万円が入金されました。
- ・広島豪雨災害義援金7万5千円を送りました。
- ・鈴木基金の収支についても報告があり、了承されました。

○10月の例会スケジュール

- ・1日は、クラブフォーラムで、ロータリーの友を読み、会長からの報告があります。
- ・8日は、東京青年会議所からのゲストによる卓話があります。
- ・15日は、休会日でしたが、鈴木名誉会員の101歳お祝い会を移動例会として佐倉市内のウィシュトンホテルで開催します。沢山の会員の出席をいただいているので、素晴らしい会にしたいと存じます。
- ・22日は米山月間にふさわしい卓話を予定しております。
- ・29日は多田宏PGの卓話を予定しております。

○鈴木名誉会員のお祝い会の日程

- ・12時：例会開会点鐘、12時30分：閉会点鐘、
- ・12時30分：記念楯贈呈式、鈴木名誉会員のお言葉、

・13時：小唄ご披露、13時：40分頃お開き⇒14時頃帰路⇒15時30分池袋

・バスの手配を2台行います。1台目：10時出発、2台目：11時出発

○例会日程の変更

- ・1月7日を休会にいたします。

○ホームミーティングを10月から11月の間に開催いたします。

- ・テーマの一つは、新入会員のクラブ運営についての意見・要望について、和やかな雰囲気の中で経験豊かな会員の上手なリードの下、お話しいただけるよう、宜しくお願いいたします。もう一つのテーマは、池袋RCとの合併について、率直な意見交換をよろしくお願いいたします。

・4つのグループに別けて開催します。リーダーの方には、大変お世話になりますが、何卒よろしくお祈りいたします。

・開催のお知らせを今週中にグループリーダーと会員の皆様へFAXいたします。

○東京RC「東北すくすくプロジェクト」協賛支援金について

・昨年度と同様に協賛(5万円)することに決定しました。

○錦華学園の贈呈式について、

・10月12日(日)江古田駅北口にある錦華学園で行います。沢山の会員の皆様の参加をお願いいたします。

○1型糖尿研究基金＝ノーモア注射＝希望の本プロジェクトのパンフレットを配布します。

○交換留学生ビアンカさんが例会に出席します。温かく歓迎しましょう。

・ホストファミリー及び留学生の報告書等を提出します。

○次年度幹事が決まっています。11月5日には次年度の役員報告を控えているので、指名委員会を開催(10月8日)して協議します。